

INDEX もくじ

02 FOREWORD ごあいさつ

03_04 MAP 会場マップ

05_20 ARTIST

太田 三郎

小野 耕石

樫尾 聡美

草間 喆雄

胡桃澤 千晶

柴川 敏之

鈴木 紗也香

高松 明日香

高本 敦基

徳持 耕一郎

中島 麦

藤原 裕策

船井 美佐

堀口 華江

松岡 徹

母袋 俊也

21 EVENT イベント

DESIGN 広報ツール & サイン

FOREWORD ごあいさつ

「美作三湯芸術温度」キュレーター
奈義町現代美術館館長 岸本 和明

温泉でアートを楽しむ事業『美作三湯芸術温度』は、岡山では9年ぶりの「晴れの国おかやま デスティネーションキャンペーン」期間に合わせて前年度から計画を進めてきました。同時に「瀬戸内国際芸術祭 2016」とも連携可能なアートプロジェクトとして位置づけ実行した岡山県内初となったイベントで、全く新しい文化・観光スポットの構築を目指すものでした。

『みまさかさんとう げいじゅつおんど』という聞き慣れないタイトルですが、温泉のお湯の温かさ、温泉宿で受けるあたたかいおもてなし、アート鑑賞をした後の感動や発見など、実際に体感することで得られるさまざまな感覚を「温度」という言葉に託しました。訪れる人にここから発せられるそれぞれの「温度」で感じてもらいたい、そしてそのアート作品から新しい感動や発見をしてもらいたいと願う主催者側の強い願いと思いを込めて付けた名前です。

また、宿泊施設側の展示スペースが様々で、展示作品の形や規模がそれぞれ異なっていることを体感していただくことも「温度」というタイトルと繋がってネーミングの性格を表す特長になりました。

アーティストの持つものの見方や感じ方は独特で、我々が普段の生活スタイルの中で見

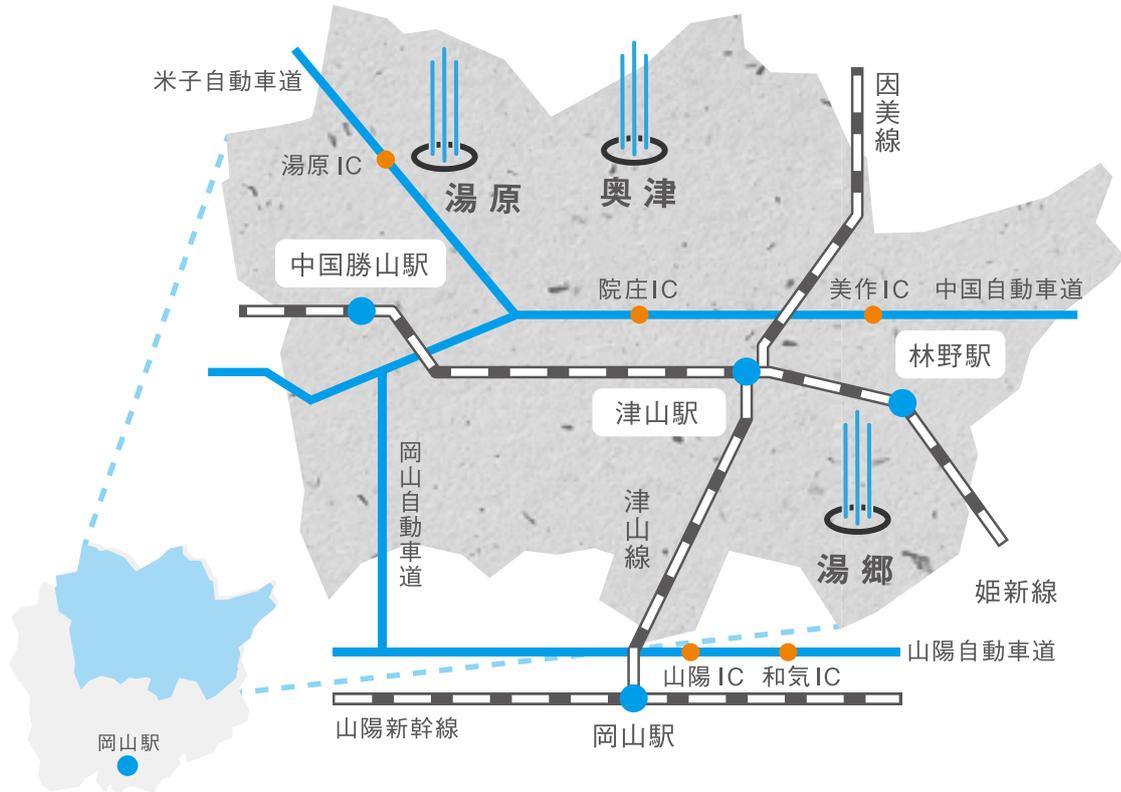
落としている部分や忘れてしまいがちな事象、あるいは全く予測不可能な新たな世界の存在を知らしめてくれるなど、実に多様で刺激的です。彼らの見方や感じ方を非日常的な場所である温泉地にあてがい、地域固有の歴史や文化の中に混在させることで、三湯の奥深い世界をいろいろ感じていただき、街や人との新しい出会いや交流の場が生まれるなど、温泉宿の魅力の再発見に繋がりました。今回のプロジェクトは、県南や県外の人たちの縁遠いイメージを払拭させ、ひいては県北全体を楽しむきっかけになっていくことを希求した回遊型のアートイベントでもありました。

このたび、主旨に全面的にご賛同くださり、宿泊施設をご提供くださった温泉施設の皆さまはもとより、参加アーティストの格別なるご理解、ご協力の中で実施できました同イベントを末長く記憶に残していきたいと願い、記録集を発行することになりました。

ご参加くださった美作三湯全ての宿泊施設、参加アーティストをはじめ、イベント期間中にお越し、ご参加くださった全ての皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、このイベントを一回きりで終わらせないようにとのご希望もいただき、心強い励ましを得て感謝しております。

MAP 地図



湯郷温泉

奥津温泉



湯原温泉



太田 三郎 Ota Saburo



- 2008 「太田三郎 HIROSHIMA1990-2008」(大原美術館本館、岡山)
「有隣荘・太田三郎・大原美術館」(大原家旧別邸・有隣荘、岡山)
「太田三郎・日々」(山形美術館、山形)
- 2014 「太田三郎 2010-2014」(奈義町現代美術館、岡山)
- 2015 「未見の星座 つながり / 発見のプラクティス」(東京都現代美術館)

主な受賞歴
 第4回創造する伝統賞 (2013)
 第74回山陽新聞賞 / 文化功労 (2016)、第17回福武文化賞 (2016)

「バードネット」は、防鳥網に使用済み切手を絡ませるインスタレーション作品です。会場「八景」が兎をシンボルにしていることから、来館者が「子どものころ」に帰れるような空間構成を目指しました。「Seed Rabbit」はセンダングサなど、ひつつき虫と呼ばれる種子を体につけた兎のぬいぐるみです。「封筒の灯り」は中が透けないよう内側に文字をプリントした封筒をコピーして照明器具に貼った作品。そばに防鳥網を広げて蒲団のように敷きました。赤い湯煙のようにも見えます。館内には他に9種類の作品を点在させました。気持の上では私も宿の従業員です。お客様に楽しんでいただけたら何よりです。



“封筒の灯り”
 和紙にコピー、照明器具
 15 × 15 × 35cm



“バードネット— 世界はつながっている”
 防鳥網、切手、ぬいぐるみ、種子、照明器具その他



八景 (湯原温泉)

岡山の旬のお野菜を使った山里の会席が自慢。田舎の知り合いの家に帰って来たように、身も心もほっこり温かくなる里帰りの宿。

DATA 真庭市豊栄1572 0867-62-2211 <http://www.hakkei-ubara.jp/>

小野 耕石 Ono Kouseki



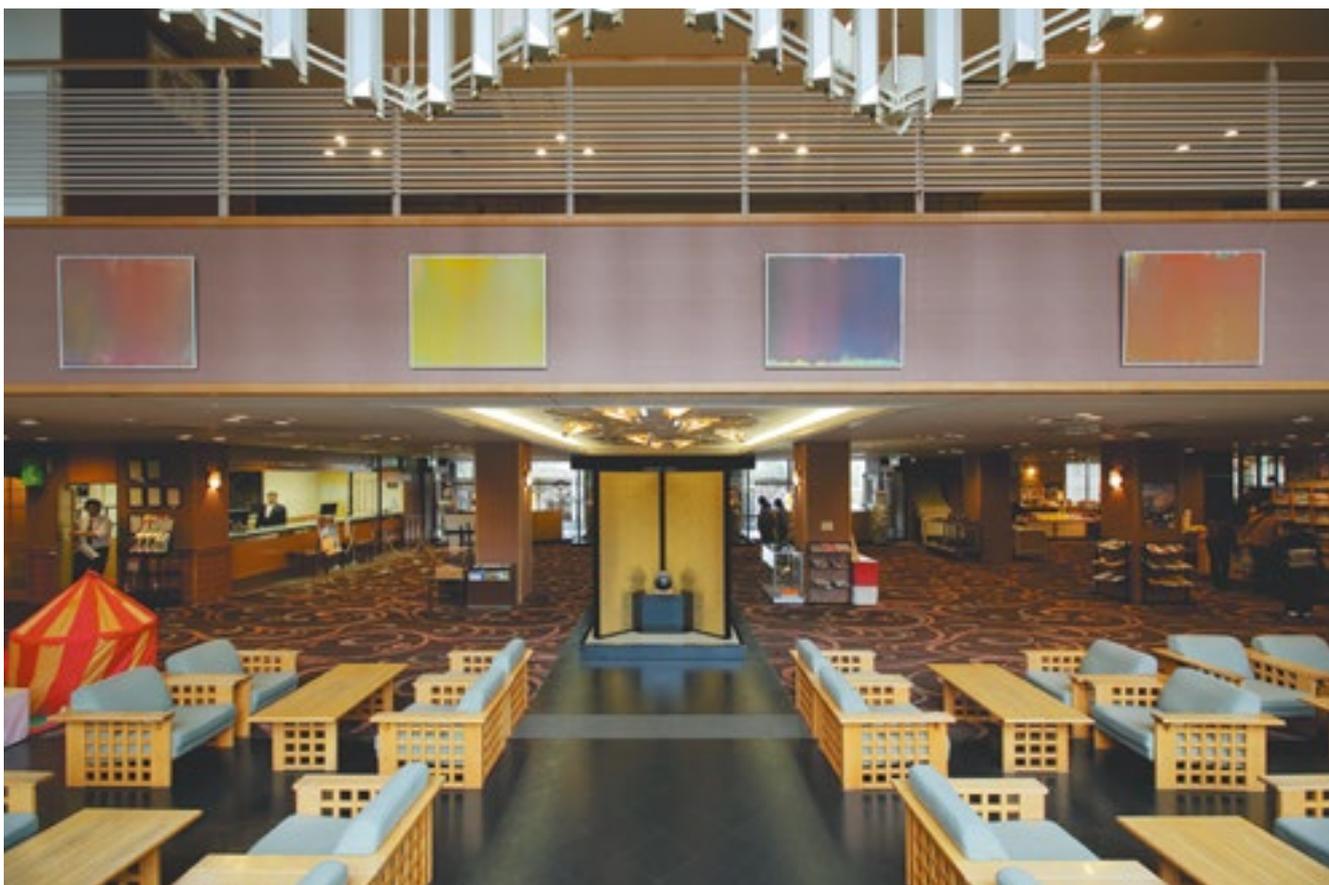
- 2006 東京藝術大学修士課程絵画専攻版画科 修了
- 2010 「小野耕石展 泳ぐ深閑・映発」(奈義町現代美術館、岡山)
- 2014 「第四回I氏賞受賞作家展 よにんの素材が表現する“今”」(岡山県立美術館)
- 2015 「第12回 犬島時間」(犬島)

主な受賞歴
VOCA 賞 (2015)、PAT in Kyoto 第二回京都版画トリエンナーレ
2016 大賞

「僕の制作のきっかけとなる事柄は夏の夕暮れ、毎夜アトリエをおとずれる様々ないでたちをした蛾であった。気味が悪く急にはたつくあのぶりぶりした腹は皆に嫌われる十分の理由であるかもしれない。しかしながら全身にまとうあの乾いたパステル調の鱗粉の美しさは絵にも描けない狂気にも似た魅力があった。おそらくそのおぞましい風体との差異でさらに美しく見えるのだろう。この頃から絵具をあつかう者として思案していたこと、絵具でこの触覚的な感覚にまでたどりつけないか。この作品はそんな思案からの産物である。」数年前、ある展覧会に向けて書いた文章。表現行為とはそれほど単純ではないが、提出される作品に期待されること。それは選び取られた「答え」である。



“鱗頭”
頭蓋骨 (雌鹿)、油性インク、樹脂
各 25 × 17 × 10cm 2点



“Hundred Layers of Colors”

油性インク、紙、アルミ板
各 75 × 90cm 4点



ゆのごう美春閣 (湯郷温泉)

湯郷温泉の高台に位置する「湯郷美春閣」は県内最大級の温泉宿泊施設です。ご年配の方から小さなお子様までお楽しみいただける本格和風旅館。

DATA
美作市中山 1144 0868-72-8111 <http://yunogo.bonvoyageco.jp/>



リゾートイン湯郷 (湯郷温泉)

緑豊かな奥湯郷の高台に佇む当館は、近辺に充実したスポーツ施設やゴルフ場があり、レジャーにスポーツ・ビジネスと全てのお客様に喜んでいただける宿です。

DATA
美作市中山 886-1 0868-72-4019 <http://resortinnyunogo.jp/>

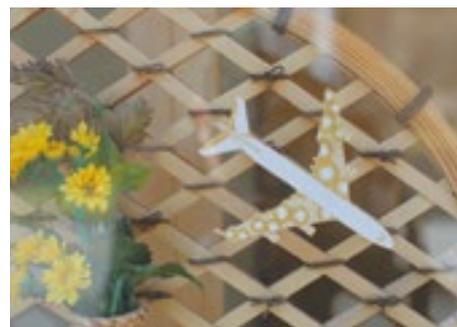
榎尾 聡美 Kashio Satomi



- 2008 金沢美術工芸大学工芸科卒業
- 2010 多摩美術大学大学院
テキスタイルデザイン領域修了
- 2012 金沢卯辰山工芸工房修了
岡山県立大学 デザイン学部 助教
- 2015 「アハルト2 榎尾聡美 生命の内側にひそむもの」
(金沢21世紀美術館、石川)
- 2016 「粒子」(吹上美術館、岡山)

主な受賞歴
「岡山芸術文化賞」グランプリ (2016)

ゆばらの宿米屋のロビーは天井の高い心地よい空間です。このような空間からインスピレーションを受け、温泉のあたたかさや心地よさを表現したテキスタイルを頭上にゆったりと設置しました。同柄のクッションに身をゆだね見上げて楽しめるように空間づくりを行っています。



“たゆたふ”

綿、ポリエステル、染料、樹脂
300 × 1200cm

ゆばらの宿 米屋 (湯原温泉)



白壁の外観が特徴的な宿。秘湯のような半露天風呂と岡山が誇る「千屋牛」を用いた会席料理に定評あり。サプライズコンシェルジュ®による記念日のお祝いも好評。

DATA

真庭市湯原温泉 345-18 0867-62-3775 <http://www.komeya.co.jp/>

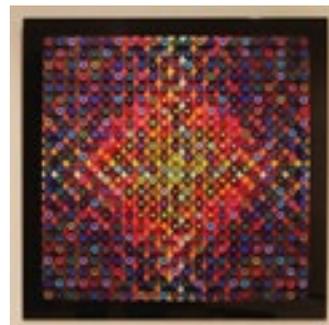
草間 喆雄 Kusama Tetsuo



- 1973 米国クランブルックアカデミーオブアート大学院 修了
- 1975 州立ユタ大学芸術学部助教授
- 2011 岡山県立大学名誉教授
- 2011 「Fiber Futures: Japan's Textile Pioneers 展」(NY)
- 2013 「Cheongju International Craft Biennale」(清州・韓国)

1970年代よりファイバー／繊維素材を用いた作品を制作している。美術館あるいはギャラリー空間での展示はもちろんのこと、建築空間、特に公共空間での作品展開に興味を持っている。

公共空間への作品は美術館あるいはギャラリー空間のような、閉ざされた空間のための作品と違い、不特定多数の人々の目に触れる機会に恵まれている。また多くの人々が集まり、通過する空間でもあるため、空間の形態、スケール、構造体の素材も美術館等のそれと大きく異なっている。このような空間において、一見繊細で弱そうなテキスタイル素材を用いての作品展開を試みている。



“DOTS-1”

フェルト、布テープ、
ボルト、プラスチック
80 × 80 × 1.5cm



“STRIPE-3”

レーヨン糸、アルミロッド、プラスチック
80 × 80 × 1.5 cm



名泉鍵湯 奥津荘 (奥津温泉)

極めて優秀な自家源泉を有する奥津荘。温泉本来の効能を全身で感じることで、その圧倒的な癒しをご体感下さい。

DATA

苫田郡鏡野町奥津 48 0868-52-0021 <http://okutsuso.com/>



米屋倶楽部 奥津 (奥津温泉)

奥津温泉街の高台から見渡す奥津の景観と四季折々の食、自家源泉のいで湯が集う皆様を歓迎しております。

DATA

苫田郡鏡野町奥津 196-5 0868-52-0016 <http://www.komeyclub-okutsu.jp/>

胡桃澤 千晶 Kurumizawa Chiaki



- 1994 多摩美術大学絵画科陶芸専攻 卒業
- 2014 「美しきものはみな眠る」(倉敷市立美術館)
「定住と漂流」(アルフレドサルセ現代美術館、メキシコ)
- 2015 「鳥取藝住祭 - よどえアートプロジェクト」
「薄陽 Trace of sun - Artist in Residence in 勝央」

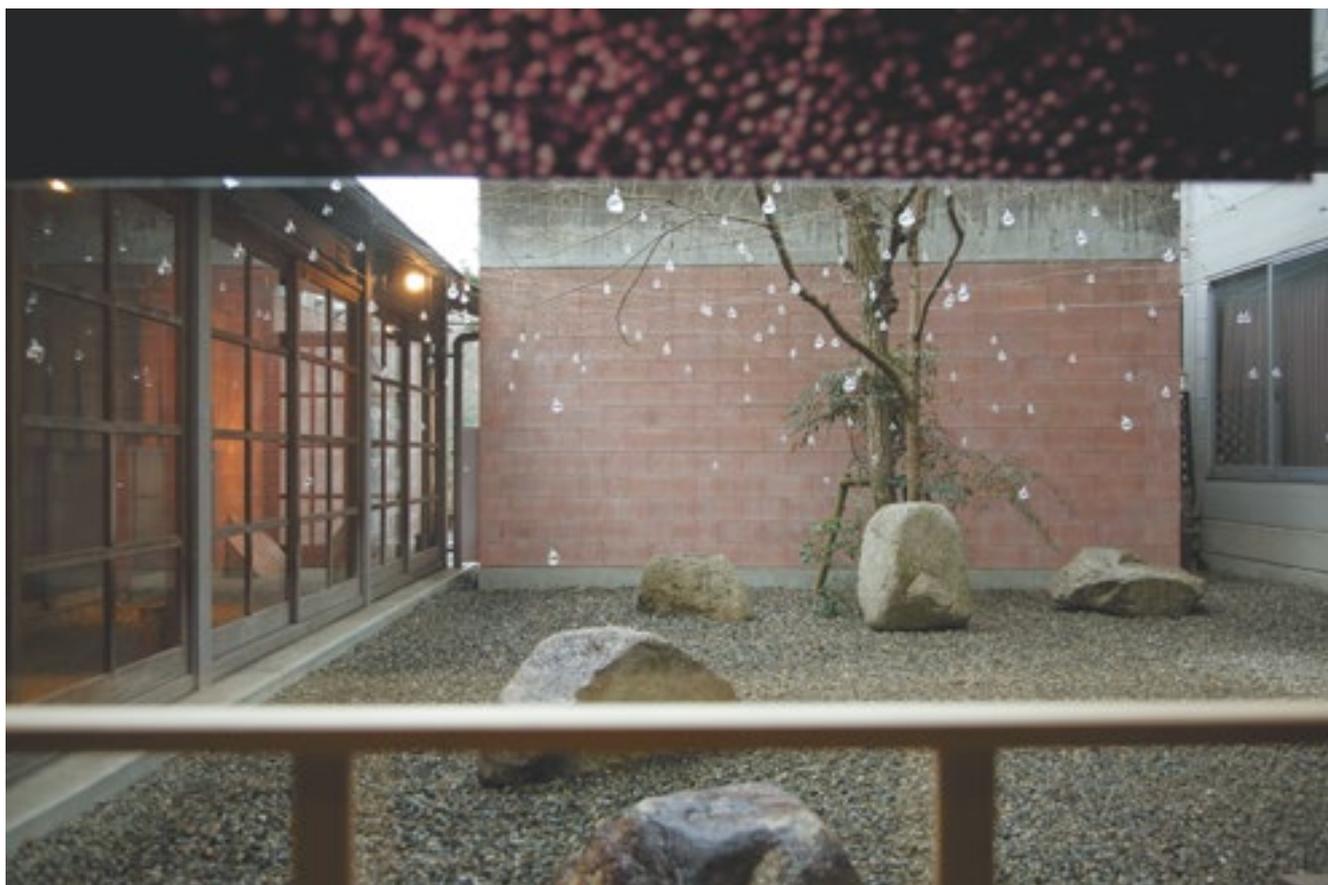
お湯は人の心身を癒すのみならず、湯を献じて神も人も生まれ変わるといふ信仰の祭り等、神事にも使われます。

写真作品は、浄化をテーマに湯気から出来た水滴の光を撮影したものです。中庭にあるのは、水のインスタレーション作品です。屋外において、陽の移り変わりで表情を変え、雨や風に揺れる水の玉が自然と寄り添う姿を見ることができます。



“ウキテエガタキノノタチヨ”

写真
10.2 × 10.2cm



“彷徨う”

水、テグス、透明フィルム



やさしさの宿 竹亭(湯郷温泉)

“やさしさの宿竹亭”は、湯郷温泉の高台に位置し、風の館7階の展望浴場からは湯郷の四季を彩る山々が見渡せます。

DATA
美作市湯郷622-1 0868-72-0090 <http://www.chikutei.co.jp/>



ふくます亭(湯郷温泉)

館内は「和」を基調にモダンな雰囲気です。「やすらぎと寛ぎ」を感じさせてくれます。エステや、酒樽を使った完全貸切露天風呂など趣向をこらしております。

DATA
美作市中山1203-6 0868-72-6111 <http://www.fukumasutei.co.jp/>

柴川 敏之 Shibakawa Toshiyuki



- 2008 「柴川敏之」2000年後の未来遺跡」(青森県立美術館)
- 2009 「SUMO AURA」(十和田市現代美術館)
- 2012 「始発電車を待ちながら」(東京ステーションギャラリー)
- 2013 「柴川敏之×てんとうむしプロジェクト」2000年後の小学校」(京都芸術センター)
- 2013 「柴川敏之」2000年後の今に触れる☆プロジェクト」(川崎市市民ミュージアム)
- 2015 「アート・オブ・メモリー」(北九州市立美術館)

2000年前のポンペイの遺跡からは、温泉が古来より存在し人々を癒してきたことが伝わる。今回はこの旅館を「2000年後の温泉ミュージアム」と想定し、2000年後の温泉遺跡からの出土品（化石）としての作品を展示した。正面の円の作品は、この旅館のロゴマーク（月とうさぎ）をヒントに、2000年後の湯郷温泉の俯瞰図と崩れかけた日本の国旗を表した。右側のガラスケースには、モノクロ写真（2000年後の温泉遺跡の風景）と、その中に写る柴川作品を対にして展示。また、本館向側の DOT CAFE を「ミュージアムカフェ」と想定し、出土品となったコーヒーカップや絵画の作品を展示した。



“2000年後の温泉遺跡”

写真
21 × 29.7cm



壁面：“2000年後の温泉遺跡で発掘された円環の出土品～月・地図・国旗”
ミクストメディア 200 × 200 × 5cm

台上：“2000年後の温泉遺跡で発掘されたうさぎ人形の出土品”
ミクストメディア 25 × 15 × 15cm



上写真：“2000年後の温泉ミュージアム”の会場風景



下写真：“2000年後の温泉遺跡で発掘された招き猫の出土品”と溶岩
ミクストメディア、溶岩 28 × 35 × 20cm



和モダンなお宿 かつらぎ (湯郷温泉)
地元食材を使った『豪華でなくても温かい』お料理や、貸切露天風呂「月の湯」、宿前のダイニングカフェや梅酒バー、エステやヨガ体験など楽しみ方いろいろ♪

DATA
美作市湯郷 800 0868-72-1555 <http://www.team-samurai.com/>

鈴木 紗也香 Suzuki Sayaka



- 2014 多摩美術大学大学院絵画学科修士前期課程 修了
- 2014 個展「Sayaka Suzuki」(utengasse sechzig, Basel)
- 2015 個展「ARKO」(大原美術館、岡山)
- 個展「鏡の中から、呼吸する」(Another Function、東京)
- 2016 個展「額縁の中を愛おしく」
(高架下スタジオ Site-A ギャラリー、神奈川)

主な受賞歴
「シェル美術賞」島敦彦審査員賞受賞 (2011)、VOCA 賞 (2013)

私は窓や鏡、画中画などをモチーフとして選択し、内側と外側が入り交じる関係性を絵画を描く事によって表現しています。内と外は壁によって完璧に遮断されているのではなく、その境界線は曖昧で、外のものが中に浸食してゆき、またその逆もあり得るのだと思います。

絵の中で家具や植物などに用いている感覚的な筆跡は、異なる色彩同士をまるで大理石模様を描くように滲ませつつ、何層にも重なる色面と共鳴し、そうして1枚の絵画は絵画空間でしか体感できない豊潤な視覚体験を与えてくれると考えています。

窓にある風によって靡く薄いカーテンのごとく、あちらもこちらも、呼吸するかのように交わるために。



“Picture, Mirror and Water”
キャンバスに油彩、ミラーシール、
アクリルボックス、水
10 × 20 × 10cm



“境界に委ねる”

油彩、アクリル、布、キャンバス 145 × 90cm



ポピーズプリングス リゾート&スパ(湯郷温泉)

カリフォルニアミッションスタイル建築のリゾートホテル。南カリフォルニア風の造りと欧米の調度品が非日常感を演出。温泉・アロマテラピーそして野菜のこだわり。

DATA

美作市湯郷 538-1 0868-72-7575 <http://www.poppy.co.jp/>

高松 明日香 Takamatsu Asuka



- 2009 尾道市立大学大学院美術研究科 修了
- 2011 「塩江アートプロジェクト高松明日香展 イメージの擬態」
(高松市塩江美術館、香川)
- 2013 「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.03
DAYDREAMS / 夢のゆくえ」(高松市美術館、香川)
- 2014 個展「無形のライブラリー」(奈義町現代美術館、岡山)
- 2015 個展「彼女が踊るとき」(GALLERY エクリュの森、静岡)

主な受賞歴
 「第7回岡山県新進美術家育成！氏賞」大賞(2014)

初めてゆのごう館さんにうかがったとき、かつて「音速の貴公子」がああ1994年に宿泊されたことがあるとうかがいました。館内には記念室があり、宿泊された客室には肖像画が飾ってありました。何か彼にちなんだ作品を描きたいと思い、ヨーロッパ・貴族・白人文化の中で戦い続けた彼への印象を「貴族の命」という作品で表現し、宿泊された客室に展示しました。座敷の客室には大きな床の間があり、棚には薄型液晶テレビが置いてありました。その様子が興味深かったので、床の間には大きな木をアンテナに見立てた作品を展示し、テレビの上にはたくさんのテレビを描いた作品を展示しました。



“貴族の命 Noble life”
 木製パネルにアクリル絵具
 50 × 72.7cm



“受信機 Receiver”
 キャンバスにアクリル絵具 50 × 65.2cm

“アンテナ体 Antenna body”
 キャンバスにアクリル絵具 130.3 × 162cm



清次郎の湯 ゆのごう館 (湯郷)
 岡山県で唯一「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」料理部門に連続入選中。当館自慢の露天岩風呂では広々と開放感に溢れた湯浴みをお楽しみ頂けます。

DATA
 美作市湯郷 906-1 0868-72-1126 <http://www.yunogokan.co.jp/>

高本 敦基 Takamoto Atsuki



2009 真庭市にセルフ・アーティスト・イン・レジデンスとして滞在
2010 真庭市勝山にて岡野屋旅館プロジェクトを有志とともに立ち上げて活動を行う。

2016 個展 (奈義町現代美術館、岡山)

主な受賞歴

「岡本太郎 現代芸術賞」特別賞 (2014)、「第 15 回岡山芸術文化賞」グランプリ (2014)、福武文化奨励賞 (2015)

「温泉に行く」ってどことなく特別な感じがします。もちろんいい意味で。更に温泉街はそれぞれ独自の魅力を放つ旅館が建ち並び、その風景は非日常的な感じがします。これは誰しも持つ感覚だと思います。この中に日常的な素材で作品を展示したら楽しいなと思って作品を構想しました。なので、この度は風土との調和というより、日常品を使った普段からの自分の制作とコンセプトでのびのびと制作させて頂きました。この展示は菊乃家旅館様はじめ、関係者各位の寛大なご理解と多大なご協力の下に実現出来たことだと思っております。最後になりましたが実際に観に来て頂きました方々に深く感謝致します。



“組み立て式の日常について考えてみる”

洗濯ハサミ 菊乃屋エントランス一部屋分



菊乃家旅館 (湯原温泉)

創業時の竹まいを色濃く残す宿。レトロなお部屋の内装はどこかほっこり温かい気持ちになると好評です。

DATA

真庭市湯原温泉 387-1 0867-62-3754 <http://www.komeya.co.jp/>

徳持 耕一郎 Tokumochi Koichiro



- 1989 個展 (Open House Gallery, NY)
- 1996 5人展「橋 (BRIDGE)」(Bronx River Art Center & Gallery, NY)
- 2001 個展「Figures」(奈良町現代美術館、岡山)
- 2009 Walt Disney Concert Hall (LA) に設置
- 2011 「スイングする鉄筋彫刻」(浜松市楽器博物館、静岡)
- 2015 2人展 (渋谷・東急 Bunkamura Box Gallery)

日頃作っている鉄筋彫刻ジャズシリーズは、スイング感から生まれる線を鉄に置き替えて立体的に表現するというもの。線に省略(日本の「間」にも通じる)があり、空間にいくつかの太さの異なる線(すでに質量と太さ「立体」を持つ)のベクトルが立体感を形成していく。輪郭線としての線は、鉄(すでに質量と太さを持つ立体)であることで空気と事象との境界線という意味を越え、物質の存在を示している。

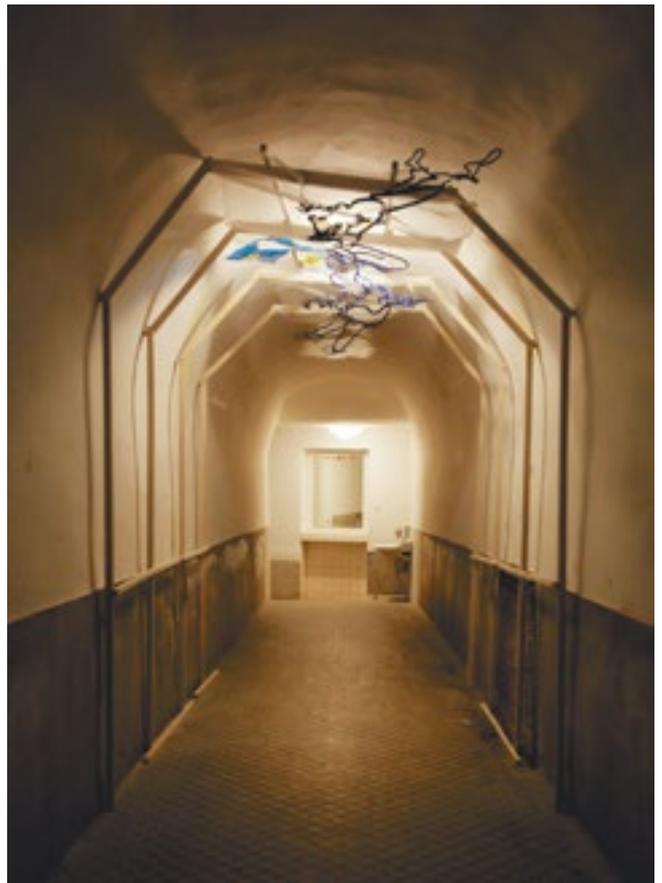
今回は、温泉に音楽を届けたもの。トンネルの天井画は、この空間に触発されイメージした色と形である。日常から非日常に移動していく空間を演出してみた。



“Strings Series
「毛糸によるドローイング(青)」
毛糸 w60 × d30 × h185cm



“トランペッター T2”
鉄 w60 × d30 × h185cm



“「快樂への回廊」～マチスへのオマージュ～”
鉄、木 w280 × d100 × h200cm

東和楼 (奥津温泉)



昭和三年創業、木造三階建ての宿。地下道を通り川の方向へ進むと、当館を一躍全国区に押し上げた岩風呂がございます。

DATA

吉田郡鏡野町奥津 53 0868-52-0031
<https://www.mountainrad.co.jp/~touwaro/>

河鹿園 (奥津温泉)



源泉掛け流しの温泉から見渡す吉井川の景色は絶景。吉井川のせせらぎといで湯が身も心も癒やしてくれます。

DATA

吉田郡鏡野町奥津 55 0868-52-0016

森のホテル ロシュフオール (湯原温泉)



2016年2月コテージ、温泉大浴場リニューアル。スタイリッシュなデザイン浴室を備えた「朝霧に包まれた高原のリゾートホテル」。

DATA

真庭市社 128-14 0867-62-3939
http://www.takagawa-g.com/hotel_index.html

中島 麦 Nakajima Mugi



- 2002 京都市立芸術大学美術学部油画専攻 卒業
- 2012 個展「wandering」(奈義町現代美術館、岡山)
- 2014 個展 (エスプリ・ヌーボー ギャラリー、岡山)
- 2014-15 個展「悲しき南回帰線」(Gallery OUT of PLACE、奈良・東京)
- 2016 個展「The Faraway Moment」(MuMu Gallery、台湾)

会場であるホテルの既存の設えと作品をいかに対比・補完させるかをコンセプトに、館内各所の空間が持つ特徴を取り込んだ展示を試みました。抽象絵画が有ることで“場”と“観る人”との新たな関係が生まれ、双方を繋ぐメディアムになる事ができるのではないかと考えています。

「白菊の間」はイベント終了後も恒久的に残ります。このアートイベントが一過性の打ち上げ花火ではなく、人々の体験の記憶として街の財産として、今後も蓄積・活用されていって欲しいと願っています。

*「WM」(ウム)と題した作品シリーズは“有無”をテーマとしています。



“uchi uchi-WM” 2016
(ホテルの全和室に日々のお花と共に設置)

アクリル絵具、キャンバス、オリジナルパネル
10 × 8.5 × 3cm



“WM room-spring springs”
(現地にて制作)

アクリル絵具、他 壁に直接ペイント (上)、既存の卓球台に直接ペイント (下)



湯郷グランドホテル(湯郷温泉)

ロビーには生花や小川のせせらぎ、美味しくボリュームあるお料理と何度でも入りたくなる温泉など、お客様の心を和ませてくださいる空間がございます。

DATA

美作市湯郷 581-2 0868-72-0395 <http://www.yunogo.co.jp/>

藤原 裕策 Fujiwara Yusaku



- 1968 岡山県生まれ
- 1993 東京藝術大学美術学部油画専攻 卒業
- 1995 同大学修士課程 修了
- 2014 「ゴルゴダ「展翅のささやき」」(天神山文化プラザ、岡山)
- 2015 「ミラグロ - 祈りの断片 -」(Ohshima Fine Art、東京)
「鳥取藝住祭/よどえアートプロジェクト」(ギャラリア大正蔵、鳥取)
- 2016 「藤原裕策展 HOLLOW」(B-gallery、東京)

温泉の魅力とは何でしょうか？ 少し薄暗く湯気が立ちこめる中で、他人と共に何も身に付けず大きな湯船に入ります。普段生きていく上で身につけている鎧のようなものを脱ぎ、そこで自然（または何か大きな存在）に溶け込むような一体感を感じる事が、癒しに繋がっているのかもしれませんが。時代の流れの速さやテクノロジーの発展等により次第に影を薄める自然に対する畏敬の念をテーマとし、植物（草）を使った版画作品を制作しました。黒を塗った下地の上に枯れた草を配置し、その上に紙をのせ、プリントしています。植物を配置した部分が、白い紙のままの状態に残ります。植物を生命（生死）の象徴として、その痕跡を並べました。これらの多様な白い影は、静かに大きなうねりを作り出しています。



“Milagro (ミラグロ)
- 祈りの断片 -”
h8.5 × w6cm の
モノプリントが 861 枚



“潮(うしお)”

h34 × w25cm のモノプリントが 240 枚



やさしさの宿 竹亭(湯郷温泉)

“やさしさの宿竹亭”は、湯郷温泉の高台に位置し、風の館7階の展望浴場からは湯郷の四季を彩る山々が見渡せます。

DATA 美作市湯郷 622-1 0868-72-0090 <http://www.chikutei.xo.jp/>



ふくます亭(湯郷温泉)

館内は「和」を基調にモダンな雰囲気。「やすらぎと寛ぎ」を感じさせてくれます。エステや、酒樽を使った完全貸切露天風呂など趣向をこらしております。

DATA 美作市中山 1203-6 0868-72-6111 <http://www.fukumasutei.co.jp/>

船井 美佐 Funai Misa



- 2001 筑波大学大学院芸術研究科 修了
- 2009 「VOCA 現代美術の展望 - 新しい平面の作家たち -」(上野の森美術館、東京)
(同 2010)
- 2013 「KAMIKOANI プロジェクト秋田 2013」(旧沖田面小学校、秋田)
「六甲ミーツアート芸術散歩 2013」(六甲山ホテル、兵庫)
- 2014 「ワンダフルワールド」(東京都現代美術館)
- 2015 「こどもと旅する美術館」(美ヶ原高原美術館、長野)
個展「楽園 / 境界～どこにもない場所～」(奈良町現代美術館、岡山)

私は「楽園」を描く絵画作品を制作しています。理想や夢などの想像の世界と現実の境界をテーマに、鏡や色面を空間に構成することで、見る者が絵の中に入って一つになるような作品を作っています。

今回はロビーに湯郷温泉の白鷺伝説を鏡で描きました。絵の中から飛び立った鳥が飛びかう奥のヒーリングルームでは、様々な神話に登場する動物や脳の海馬をモチーフにした、子供が乗って遊ぶことの出来る絵画作品によって楽園空間を展開しました。すべり台や木馬は、あちらとこちらの境界を象徴しています。鑑賞者は足岩盤浴をしながら、原始の塊である子供達が遊ぶ姿を見て、イマジネーションの世界にひたります。



“Paradise / Boundary < 白鷺の湯 >”



湯郷温泉 花の宿 にしき園 (湯郷温泉)
中庭の見える開放感のあるロビーは、アロマの香りが漂い癒される空間。季節の生花が随所に生けられ、女将の押し花絵が館内を彩る。

DATA
美作市湯郷 840-1 0868-72-0640 <http://www.nishikien.jp/>

堀口 華江 Horiguchi Hanae



2004 倉敷芸術科学大学院ガラス研究科 修了
 2005 ガラス工房華 築炉
 2009 17カ国ガラス工房や美術館を巡る
 2009 コーニングガラスワークショップ受講

主な受賞歴
 「現代ガラスの美展IN薩摩 あなたが選ぶ大衆賞」1位(2004)、
 秀桜基金留学賞(2009)

『雪どけ』茶道具皆具

大地からあふれでるエネルギーによって雪がキラキラととけていく一瞬一瞬を表現しました。

真っ白な雪景色を背景に暖かな温もりを感じていただけたらと思います。

『sweet pack』

視覚による甘味を表現しました。これは、何味かなと想像しながらみていただけたらと思います。



“雪どけ”茶道具皆具” ガラス



“sweet pack”

ガラス 7×13×21cm



“sweet pack”

ガラス 70×90×90cm



湯原国際観光ホテル 菊之湯 (湯原温泉)

全国露天風呂番付西の横綱の「砂湯」からわずか3分。湯原最大級の天空露天風呂を有し、ベットと泊まれるプランも充実した中国地方初のウェルカムベビー認定宿。

DATA
 真庭市湯原温泉16 0867-62-2111 <http://www.yubara-kikunoyu.com/>



湯めぐりの宿 松の家 花泉(湯原温泉)

17の湯めぐりが楽しめる風呂自慢の宿。板長が厳選した食材で作る自慢の料理と温かみのある接客でおもてなし致します。

DATA
 真庭市湯原温泉 320-1 0867-62-2121 <http://www.yubara-matsunoya.com/>

松岡 徹 Matsuoka Toru



- 2004 「見つけちゃったんですけど。」(宇都宮美術館)
- 2006 「カリヤファンタジー計画」(刈谷市美術館、愛知)
- 2007 「旅する島」(Yoshiko Matsumoto Gallery、オランダ)
- 2008 「DOUSOJIN Tremp project」(Quiosc Gallery、スペイン)
- 2011 「キオクノ山 蒐集記」(奈義町現代美術館、岡山)
- 2013 「三河・三弁天」(佐久島)
- 2014 絵本「月へ行きたい」(福音館書店) 出版

私はいつも自分の作ったものが見てくれる人にとって「想像力の入口」になって楽しんでもらえるような作品にしたいと考えています。

今回、何度か湯原に下見に行つて温泉街を歩いたり温泉に浸かったり、旅館の方々とお話をさせて頂いたりしながら、興味を持ったものや形や物語などの湯原の魅力を探してみました。湯原にはカジカ蛙やハンザキ(オオサンショウウオ)など、美しい自然や気持ちのいい温泉だけではなく特徴や魅力がたくさんありました。それらの素材を元に自分の想像力を出来るだけ素直に行使して作品にしました。湯原温泉でしか生まれない作品たちが今後も来た人たちを少しでも楽しませてくれたらうれしいです。



“はんごき地蔵”
モルタル、その他 50 × 19 × 21cm



“はんごきさん湯上がり姿”
粘土、その他 41 × 98 × 35cm



元禄旅籠 油屋 (湯原温泉)

元禄元年創業の宿。明治時代の木造宿を改装した食湯館と全室川沿いの夢酔庵の二棟にて営業しております。

DATA 真庭市湯原温泉27 0867-62-2006 <http://i48167.wix.com/aburayaorg>



湯の蔵 つるや(湯原温泉)

湯の蔵つるやはおもてなしを通して皆様の恩返しをお手伝いいたします。

DATA 真庭市湯原温泉144 0867-62-2016 <http://www.yunokura.co.jp/>

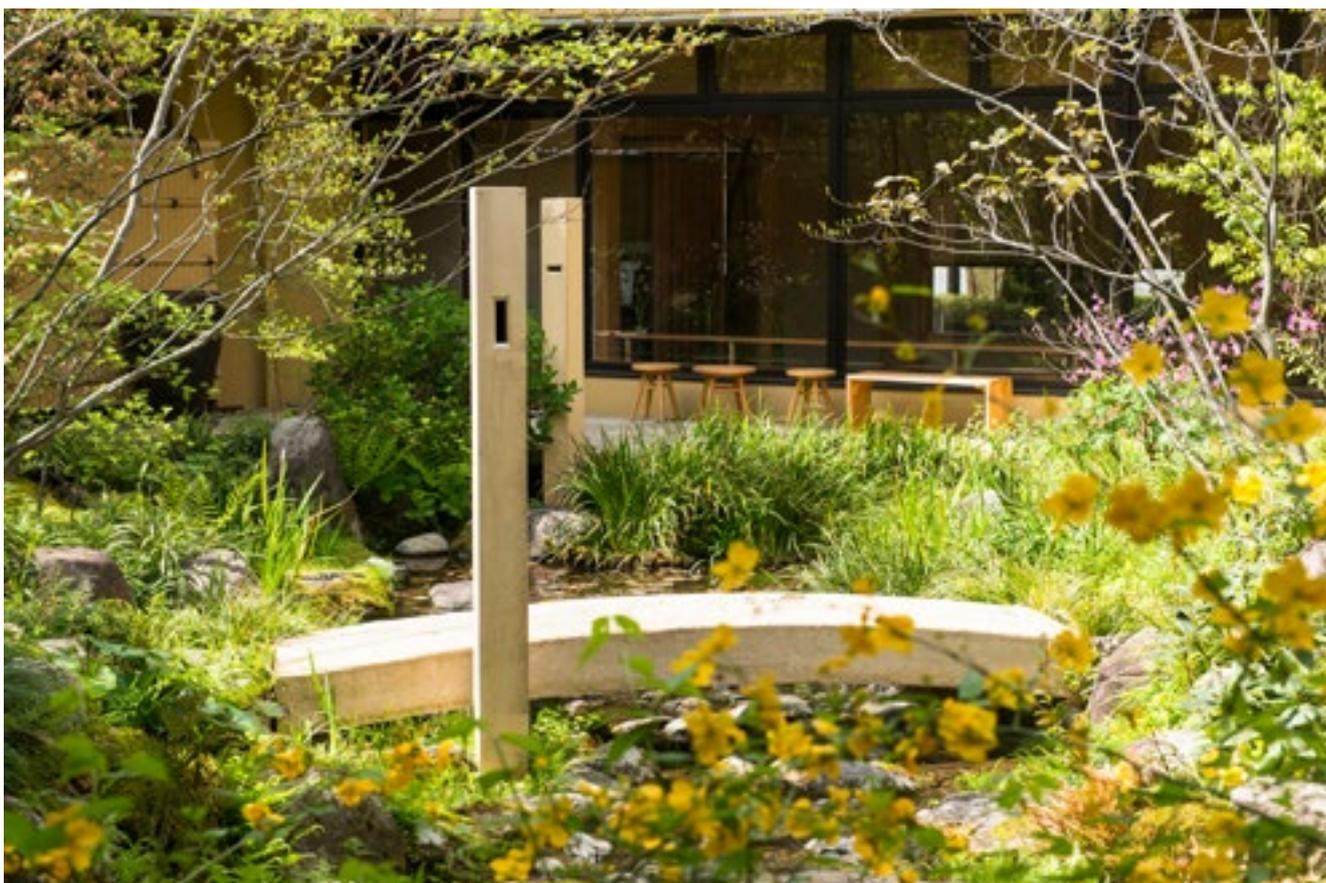
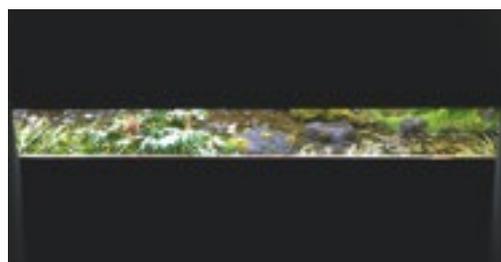
母袋 俊也 Motai Toshiya



- 2000～ 東京造形大学 教授
- 2006 「風景・窓・絵画：母袋俊也の試み」(埼玉県立近代美術館)
- 2007 「母袋俊也(絵画のための見晴らし小屋)－水平性の絵画〈TA〉」(辰野美術館)
- 2012 - 13
「コレクション X 母袋俊也世界の切り取り方」(青梅市立美術館)
- 2014 「母袋俊也 絵画 絵画のための見晴らし小屋 KOMORO」
(市立小諸高原美術館)

本展には、「絵画」と「箱窓」「膜窓」の3形態の作品を出品した。

中庭に設置した《絵画のための垂直箱窓》の小さな穴を覗き見ると、庭のディテールが窓に切り取られ浮かび上がっていた。そこでは日常の光景とは異なる世界が「絵」のように現れ出ているのですが、それは〈見るあなた／見られる対象の中間〉に「像」として現われているのです。そもそも「絵」とは〈人と人〉〈人と自然〉〈人と社会〉それらの中間に現れ、関係を築いていくものなのだと僕は思うのです。今回の作品が美作を訪れた方々との仲介となる「像」を提供できたことを強く信じる。



“絵画のための垂直箱窓・美作1～2” (下)
木材、塗料 184 × 15 × 32.5cm

“M304 mag fuj/ino 6” (上中)
アクリル、油彩、綿布 125 × 12.5cm

“絵画のための垂直箱窓・美作－水平” (上右)
184 × 27 × 27cm (窓 2.4 × 7.8cm)



季譜の里(湯郷温泉)

石畳のエントランスを抜けると視界に入るのは野山の木々が彩る独創的な活け花。微かに漂うお香は白檀。ワンランク高い香りに魅了される。

DATA
美作市湯郷180 0868-72-1523 <http://www.kifunosato.com/>

EVENT イベント

アーティスト 船井 美佐

ワークショップ

| おゆのらくえん・モビールづくり |

モビール作りのワークショップ。糸ノコを使い、湯郷にちなんだ白鷺デザインのモビールを制作した。

日時 | 2016年3月21日(月) 13:00 ~ 14:30

会場 | 現代玩具博物館 2号館
(クリエイティブスタジオ)

料金 | 【一般】 2000円(税込) (博物館入館料込み)
【友の会】 1500円(税込)



アーティスト 中島 麦

公開制作

現地制作をした湯郷グランドホテル5階「白菊の間」を丸ごと作品化。最終仕上げをこの期間中にいった。

期間 | 2016年4月1日(金) 2日(土) 3日(日)

会場 | 湯郷グランドホテル5階「白菊の間」

料金 | 入場料無料

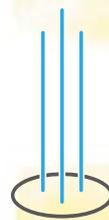
内容 | 4月1日(金) ペインティング
4月2日(土) ペインティング
4月3日(日) 部屋を全面的に覆ってる養生テープ、マスキングテープ等をはがし完成。



DESIGN 広報ツール & サイン

ロゴデザイン | 横田久美子
アートディレクション・デザイン | 宮迫一葉 (APO)

●ロゴタイプ



美作三湯
芸術温度

Three hot springs of Mimasaka
Art temperature

●ポスター
サイズ/B1



●フライヤー
サイズ/A4



●パンフレット
サイズ/A5
18ページ



●フラッグ
サイズ/300×700 (mm)



●Web サイト



